

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	画像検査で胆管がんが疑われる患者			
② 研究課題名	経乳頭的胆管生検における専用シースの有用性の検討			
③ 実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2023 年 6 月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	新谷文崇	所属	内視鏡科
⑥当院の研究代表者	氏名	新谷文崇	所属	内視鏡科
⑦使用する検体・データ	採血データ・内視鏡データ・病理データ・臨床経過			
⑧目的	胆管狭窄病変の病理学的診断のための組織採取法は、ERCP を用いた経乳頭的胆管生検が一般的ですが、感度は 36-81%であり、十分な成績とは言えません。さらに、胆管外への生検鉗子誤挿管による膵炎発症が懸念されます。Endosheather (Piolax, Japan) は生検専用シースであり、胆管内挿管したシース内に生検鉗子を挿入することで、鉗子を目的部位に到達させることが容易になるため、これらの問題点を解決できる可能性があると考え、この専用シースの有用性と安全性を検討することを目的としました。			
⑨方法	対象は 92 例です。それぞれの群において生検成功率、病理診断可能な検体採取率、感度、誤挿管率、膵炎率を検討しています。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2022 年 4 月 18 日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長